TAKEDA 2027

武田に学び、世界に羽ばたく

2027年度　学校案内

学校法人　呉武田学園

武田中学校 武田高等学校

建学の精神

世界的視野に立つ国際人の育成

武田で育てるグローバルコンピテンシー

～真の国際人になるために～

「自己理解」を深めるとともに、「主体性」を持って
様々なことにチャレンジする。
そして、他者との「ネットワーク」を広げながら、
多様性を認め合う「個性と文化を尊重」する態度を持つ。



ごあいさつ

武田中学校高等学校は、東広島・呉・竹原の中央にある賀茂大地の、周囲を峰に囲まれた窪地に位置しています。

今年で開校59年目を迎える本校は、開校以来「世界市民」を目標に掲げた教育を行い、世界を視野に入れて思考・行動ができる「国際人」の育成を目標としてきました。長期・短期の留学生を含む、様々な国からのゲストとの交流は本校の魅力であり財産です。

さらに、本校の特徴であるタブレット学習、SDGsの取り組みに加え、探究学習にも力を入れ、生徒たちの「こうしたい」「こうなりたい」を大切にした指導を行っています。

今年度の高校入学生からコースの名称をＧＡ（GlobalＡ）コース・ＧＢ（GlobalＢ）コースに変え、これまで以上にグローバルな経験を用意しました。これからも武田は進化と深化を続けます。

校長　間瀬　由美

TAKEDAが目指す✤生徒像

「自分らしさ」で未来を拓く

武田高校の3年間は、単なる進学の準備期間ではありません。
自分らしく生きていく力を蓄えるための大切な時間です。
「現代版リベラルアーツ」といわれる人文・社会・自然科学からAIや環境まで、
文理を超えた学びを通じて、自身の価値観を掘り下げ、自分と世界を繋いでいきます。
さらに社会での役割を自分に問い、ビジョンを描く力を身につけていきます。
未来を切り拓く強い思いが、進路実現の原動力に。
さあ、武田で、あなたらしい未来をデザインしましょう。



GAコース

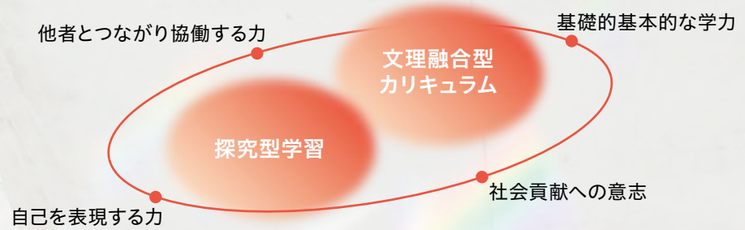
さらに学力の向上に特化し、
目標を達成する力を高める

目標とする大学に近づくために

- 難関大学受験対応
- 個別添削指導
- 習熟度別クラス 習熟度別授業

GBコース

さらにアクティブに、
体験学習を通じて人間力を高める



#毎日武田
学校での出来事を
Instagramでも公開してるよ！
TKD_CHUKOU



高等学校

GAコース

確かな学力と挑戦力を育成、
そして難関大学突破へ

武田から世界へ！

高校3年生　狩谷 愛波さん（武田中学校出身）

狩谷さんは１年生の時から国内外のプログラムに積極的に挑戦しています。メキシコ派遣や米国での核軍縮学習を経て、広島県知事へ「核兵器のない世界」に向けた政策提言を行うなど、平和な未来を創るための活動に真摯に取り組んでいます。市民一人ひとりの生活の視点から被爆者の苦しみを捉え平和を願う狩谷さんの姿は、在校生の大きな刺激となっています。武田は世界に挑む「志」を応援し、「平和を創る人材」を学校を挙げて育み続けます。







伸ばすのは、躍進力

GAコースの取り組み



習熟度別クラス・習熟度別授業

１年次には英語・数学・国語で、必要に応じて習熟度別授業を展開。２年次には、最難関大学を目指す国公立Ⅰ型、難関大学を目指す国公立Ⅱ型でクラス編成を行い、同じレベルの目標を持った生徒が切磋琢磨しながら学習に励む環境を整えています。



共通テスト対策授業

３年生の12月から、各教科２時間連続授業を行います。問題を解き、答え合わせをして解説を聞くということを繰り返すことで、分からないところをなくし、正解の精度を高めていきます。



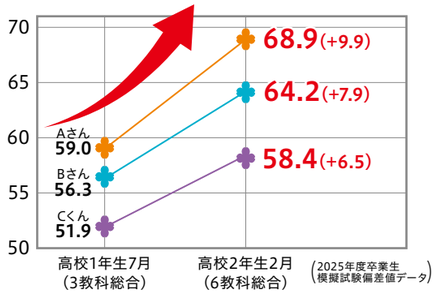
予備校講師によるDVD特別授業

３年生の冬休みには、学校で予備校講師による授業をDVDで受講できる体制を整えています。生徒自身が受講したい講座を選択します。苦手を補強し得意を伸ばし、自信を持って受験に臨みます。

難関大学へ向かう力を付ける

Point

Aコースの教育効果 模擬試験の偏差値向上



全国模擬試験の成績推移グラフに表れている通り、生徒たちの学力は着実に向上していきます。入学時には考えられなかった高いレベルの大学に合格した生徒も、これまで多数輩出してきました。

Point

ネイティブスピーカーの教師陣による生きた英語を学ぶ（GBコースも同様）



武田での学びを生かし合格を勝ち取りました

主な大学合格実績　2026年度入試 Aコース

Aコース・国公立Ⅰ型の国公立大学合格率 73.5%!

国公立大学

- 広島大学（教育、情報科学、生物生産など）
- 山口大学（医、工）
- 鳥取大学（工）
- 島根大学（材料エネルギー）
- 愛媛大学（農、法文）
- 長崎大学（薬、多文化社会）など

私立大学

- 早稲田大学（商）
- 慶應義塾大学（経済）
- 中京大学（文、経営）
- 立命館大学（理工、薬）
- 摂南大学（経済）
- 関西学院大学（経済）
- 甲南大学（法）　など

高等学校

GBコース

探究学習から基礎学力の定着、
そして大学入試へ



キャリア教育

キャリアデザインを考えるときに大切なことや、働く人が高校生の頃に何を考えていたかなどを聞いたり、ワークショップに取り組んだりして、希望を持って自分の将来について考えを深めていきます。

コクヨ(株)





(一社)HASSYADAI ソーシャル

伸ばすのは、人間力

探究学習

企業訪問(探究学習)

広島で活躍する企業を訪問し、地域貢献活動や企業が考える広島の課題を聞きました。得た学びや気づきをもとに、調べ学習をさらに深めていきました。









本物に触れる

GLocal授業とは…

その道のプロの知識や技能などのホンモノに触れながら、地元から世界へ視野を広げた個人探究に取り組む

課題の見つけ方を学ぶワークショップ





広島国際大学の地域創生専攻の先生から、地域課題の発見の仕方やアカデミックスキルを学びました。そしてその成果を発表し、共有しました。

フィールドワーク(宮島・大久野島・広島市内)





調べ学習の成果をもとに、企業訪問やフィールドワーク=現地調査に行き実例に触れます。2025年は宮島・大久野島・広島市内のお店や歴史的文化的建造物、公共施設などを訪ね、地域が抱える課題の現状や住民・観光客の意識を調査するとともに、課題に向き合う人々の姿勢に触れながら、具体的な解決策を探りました。

自己表現する力

探究学習の成果をプレゼンテーションすることで、自己表現する力を身につけます。
チームで役割を決めて発表するため、協働する力もはぐくみます。



教科横断型の小論文指導



「企業訪問」まとめの発表会

教科横断型の小論文指導

東広島市役所の出前講座で地域福祉や親の力などの話を聞き、社会理解を深めて自分の意見をまとめた小論文にします。

文理融合型カリキュラム

基礎学力の定着

基礎学力を定着させ、最終的に目標の大学への合格を目指します。



多様化する入試(総合型 推薦型)に対応

「進路研究」(面接、小論文指導)を授業として実施

2026年度入試 主な大学合格実績 Bコース

武田での学びを生かし合格を勝ち取りました

- 立命館大学(デザインアート)
- 名古屋外国語大学(現代国際)
- 武庫川女子大学(薬)
- 近畿大学(工、生物理工)
- 広島修道大学(人文、商、国際コミュニティ、健康科学)
- 安田女子大学(教育、看護、現代ビジネス)
- 広島国際大学(薬、保健医療、看護、総合リハビリテーション、健康科学)　など

中学校

未来の自分をデザインする
多彩な体験型学習





ロケット打ち上げ



SDGs社会見学

中1から大学入試や社会で求められる力を意識

iPadを活用したアクティブラーニングの実践や学習の成果を人前で発表する機会を通して、社会で求められている「自分の考えを自分の言葉で伝える力」を身につけます。仲間と意見交換したり、専門家の話を聞いたりして多様性を肌で感じ、仲間とともに問題解決に立ち向かいます。

社会見学先、講師を生徒たちが決める

探究のための社会見学先や講師を、生徒たちが探して予算や時間などの条件のある中で実施計画を立てます。知りたい、見てみたい、聞いてみたいことを深める学びに生徒たちは夢中になり、学習への積極的な参加を促します。自ら考え、行動を起こす力を育てます。

リーダーシップを高める経験

SDGsの探究の授業は、中学1～3年の縦割りグループで研究を進めます。3年生がリーダーとなって、探究の方法、資料作りや発表の仕方などを後輩に伝えます。こうした経験から、リーダーの自覚が芽生えてきます。社会が求めるリーダーの基礎を育てます。





イングリッシュキャンプ

あふれるほどの体験型学習・行事

他にもたくさん！
詳しくは中学校リーフレットをご覧ください。





幼児とのふれあい体験

茶道体験



和菓子作り体験教室



遠足
◀中学3年間で、尾道、宮島、安佐動物公園に遠足に行きます。5月に行われる体育祭の青・白・赤団に分かれ、そのなかで更に縦割り班を作って遠足へ出かけます。どこで何をするかを各班で計画し行動します。



生け花教室

6年間のきめ細かい指導で着実に成長



クラスマッチ
▲心身の健康のために体を動かすことはとても重要です。体を動かすクラスマッチを年4、5回実施。生徒会が種目やゲームを決めて、体育委員が生徒に説明。クラス対抗で戦い盛り上がっています。



合唱祭



書き初め大会



SDGs発表会

体育祭や武田祭（文化祭）は中高合同で行います。（詳細はP26）



およそ10日間のホームステイ シドニー語学研修



シドニーでの語学研修では、一般家庭にホームステイし、オーストラリアの様々な文化を体験します。



福島県にある中世英国を再現した ブリティッシュヒルズで語学研修



福島県にある「ブリティッシュヒルズ」で英国式の生活を体験し、楽しみながら語学の勉強に取り組みます。



※二つの研修のうち、どちらかへの参加となります。

TAKEDAの取り組み

国際交流

武田では、海外の中高生の留学生を積極的に受け入れ、国際交流を盛んに行っています。2025年の１年間においても、留学生が在籍し、様々な国や地域の学生たちが来て交流しました。日本の学校にいながら日常的に国際交流があり、国際感覚と英語力を身につけることができます。





オーストラリアの
ヒルズグラマースクールは
国際交流の提携校で、
毎年積極的な交流を行っています。

取り組み 1 留学生との交流

（2025年に在籍した留学生たち）



アーダ・マニネン さん
（フィンランド）



クロエ・ウー さん
（オーストラリア）

取り組み 2 2025年度 国際交流の実績

4月 ノックスグラマースクール（オーストラリア）
7月 ヒルズ グラマースクール（オーストラリア）
9月 アフリカ教育行政官　来校
10月 四川省青少年交流事業（中国）
2月 フランスリヨン一団
（フランス）







取り組み 3 高校２年生でシンガポールへ

中学校3年生はシドニーに語学研修に行きます。
詳細は➡P.9



現地の大学生とのフィールドワークや国立博物館の見学などを通して、歴史や文化に触れながら国際感覚を養います。もちろんUSS（ユニバーサル スタジオ シンガポール）やリバークルーズも楽しみます。





取り組み 4 東広島で海外とつながる

地元・東広島市でも積極的な活動を行っています。（一社）広島ベトナム平和友好協会の皆さんとの交流は数年間続いており、2025年度は多くの人にベトナム文化を体験してもらう「テトを祝う会」の企画・運営に参加させていただきました。また、本校卒業生が指導者として活躍する「HLA日本語学校」（西条町）と連携し、世界各国の留学生が日本語を学ぶ現場を見学し、語学を将来の仕事にどう繋げていくかを考える、キャリア教育も進めていきます。







取り組み 5 武田から世界へ



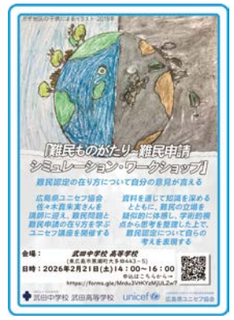
「海外へ出て学びたい」という生徒に対しても、本校ではしっかりサポートします。
–2025年度実績–

- **オーストラリア**「トビタテ！留学JAPAN」（文部科学省）
- **アメリカ合衆国**「被爆80年記念特別人材プロジェクト」（広島県）
- **メキシコ**「広島県グアナファト州青少年交流派遣事業」（広島県）
- **フィリピン**「グローバル未来塾inひろしま」（広島県）
- **カンボジア**「ユース相互交流事業スタディーツアー」（日本赤十字社広島県支部）

取り組み 6 国際交流をクラブ活動でも　インターアクトクラブ

クラブ活動の一環として国際交流に取り組んでいるのがインターアクトクラブです。校内外の外国人との交流はもちろん、他校の生徒を巻き込んで世界の課題を話し合う「異文化理解フォーラム」も、2025年度で９回目の開催となりました。





第9回異文化理解フォーラムチラシ

■過去のテーマ
- ◆**第１回**「Islam」
- ◆**第２回**「中国文化」
- ◆**第３回**「パレスチナについて知る」
- ◆**第４回**「歩み寄り close the gap」（領土問題について学ぶ）
- ◆**第５回**「To the future with diversity」（多様性を受け入れる社会の実現を目指して）
- ◆**第６回**「Voice of African American/アフリカ系アメリカ人の声」（アフリカ系アメリカ人問題について学ぶ）
- ◆**第７回**「Bring out the color Afghanistan」
- ◆**第８回**「Let's Talk About Gaza」
- ◆**第９回**「難民ものがたり～難民申請シミュレーション・ワークショップ」

TAKEDAの取り組み

SDGs

2019年４月の「武田SDGs宣言」より、持続可能な社会を作る取り組みを学校全体で行っています。７年間の活動の中で、武田ならではの取り組みや、地域の企業・行政機関とのコラボなども多数生まれ、マスメディアにも何度も取り上げられました。また、クラブ活動としてSDGsを実践するSDGs研究会もあり、活動の幅を年々広げています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



取り組み

SDGsをクラブ活動でも　SDGs研究会

人と人、学校と地域をつなぎ、行動から価値を生み出す探究型の部活動です。企画運営や外部コンテストへの挑戦を通して主体性と発信力を育て、周囲の行動変容を生み出す存在を目指します。校内のSDGs活動の推進役を担うだけでなく、SDGsの先を見据え、新しい未来を自分たちの手で創ろうとしています。

■活動実績
- ◆エコノート製作
- ◆THANKS GIVING VALENTINES（フェアトレードチョコ販売）
- ◆「おにぎりアクション」への参加
- ◆フィールドトリップ（2025年度は大阪・関西万博）
- ◆「異常気象と地球温暖化 ～未来へとつなぐ、地球と共生～」パネルディスカッションに登壇（2025年）
- ◆「第五次東広島市総合計画シンポジウム」プレゼンテーションを披露（2025年）





エコノート

SDGs研究会が発足した頃から行っている定番の活動です。回収した裏紙に表紙をつけ、「エコノート」として生徒に配布しています。



フェアトレードチョコレート販売

生産国である発展途上国との貿易において、フェアなトレード（公正な取引）をすることにより、途上国の人々の生活を助ける仕組みのもと作られたチョコレートを、バレンタインデーの日にSDGs研究会が校内で販売しています。

SDGsの取り組み

SDGs動画コンテスト＃SASS2025で特別賞を受賞！▼

SDGsをテーマにした動画コンテスト＃SASS2025に、高校１年生が探究学習で取り組み考えてきたことを動画にまとめて応募したところ、特別賞であるTOKYO EDUCATION LAB賞を受賞しました。研究テーマは「広島県の人口増加とスポーツについて」で、地域活性化への視点と具体的な提案が評価されました。





▲武田祭でSDGs

武田祭でクラス展示や模擬店をするにあたって、その活動の中でそれぞれがSDGsに取り組むようにしています。

▼SDGs Week



新１年生は中・高ともに入学後すぐ、SDGsにまつわるカードゲームを行います。SDGsの本質や可能性を知り、これから始まる授業や総合学習、様々な学校行事の中でSDGsに取り組めるよう、下地づくりをします。

サステナブル・国際ブランド会議中国大会▼

サステナブルを目指す企業の講演を聴き、テーマ別にディスカッションが行われます。各地から集まった高校生と議論し合い、その後の交流も続いています。





「1委員会1SDGs」を合い言葉に、8つの委員会がそれぞれSDGsに関わる活動に取り組んでいます。





▲1委員会1SDGs

美化委員会の「使い捨てカイロ回収」、生活委員会の「エコキャップ回収」、図書委員会の「SDGsに関する本の紹介」など。また、代議員会では、受験が終わった高校３年生から問題集や参考書を譲ってもらい後輩に渡す「問題集再利用プロジェクト」を行っています。



2025年度 SDGs アクティブスクール▼

本校は、生徒たちが主体的にSDGs達成に貢献するアイディアを探究する学校として「2025年度 SDGs アクティブスクール」（SDGs QUEST みらい甲子園）に、また、国際社会の構成員であるという意識を持ち、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する学校として「ユネスコスクール」に認定されています。

unesco
Member of the Associated Schools Network



▲リサイクルバッグの販売

フィリピンの廃材を再利用したアップサイクル製品の校内販売を実施。環境保全と現地の学校支援につながる取り組みです。

地域団体と連携して新しいパンを制作・販売！▼

中学生の探究学習で「住み続けられるまちづくりを」をテーマに企業や地域団体と連携し、瀬戸田レモンのアルベドを使った塩バターパンの開発に取り組みました。あおぞらぱん屋さんと試作を重ね、地域の魅力と中学生のアイデアを生かした、ほんのり甘く新しい食感のパンが誕生し、校内でも販売しました。





◀SDGs農業体験

東広島市で有機農業に取り組む「安芸の山里農園はなあふ」さんご協力のもと農業体験などをさせていただいています。収穫した有機野菜のおいしさは格別な味わいです。







TAKEDAの取り組み

ICT

生徒全員がiPadを持ち、アクティブラーニングはもちろん、学校生活のあらゆる場面で活用しています。探究し考える力やプレゼンテーション能力など、現代の社会で求められている力を伸ばす機会が、武田にはたくさんあります。



武田ならではのICTを活用した学び

英語や数学といった普段の学習を、ゲーム性のあるアプリを用いてクラスみんなで競い合いながら行う授業や、ダンスや演舞を撮影し合いながら練習する体育の授業もあります。そして部活動や家庭学習、オンライン補習などにもタブレットを利用しています。さらに、先生と生徒とのコミュニケーションツールとしても活用するなど、幅広いICT利用は武田ならではと言えます。



各教科の授業





部活動でも

美術部

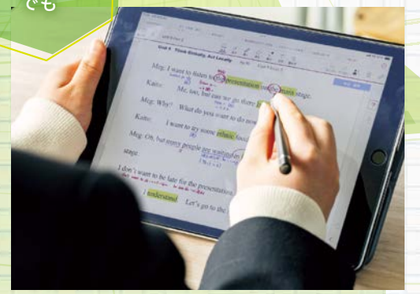


硬式野球部



陸上競技部

家庭学習・オンライン補習でも



学びの先には



【中学校】ゲーミフィケーション

ICTの取り組み

「プログラミング」「情報」の授業を各学年で実施
～高校3年次には授業で共通テスト対策も～

高校３年間、また中学校・高校の６年間の各学年で、プログラミングや情報の授業を受けられるのは武田ならでは。一般的な高校の「情報」の授業は、１年次に週２時間（２単位）行われるだけですが、本校では各学年で週１時間（３単位）行います。高校３年の「情報」では、GAコースは共通テスト対策を行い、GBコースは上級学校での学習を見据えて、プログラミングやExcelの使い方などを学んでいきます。



プレゼンテーション能力の向上

探究活動の成果をiPadで動画やプレゼン資料にまとめ、生徒・保護者の前で発表する場を多く作っています。生徒のプレゼンテーション能力は、３年間、６年間で大きく向上します。



英語×ICT『English Presentation Contest』

高校１年生の英語「論理・表現」の授業では、各自が考えた「Problem Solving（問題とその解決方法について）」について、各クラスで選ばれた生徒が、１年生全員の前で英語でプレゼンテーションを行います。「Problem」と「Solving」の内容は実に様々で、真面目に社会問題を訴える生徒もいれば、身近な悩みをユニークな発想で解決しようと提案する生徒も。また、中学生は１年生は「イソップ物語」の暗唱、２年生はSDGsに関するトピックス、３年生は自分が紹介したい日本の文化をプレゼンテーションします。英語とICTを掛け合わせた、武田らしさ溢れる取り組みです。









武田の進路指導

高等学校

個別の添削指導、長期休暇中の勉強会、推薦枠などによって、目指すゴールへと　また多くの指定校確実に導きます。

県内トップクラスの指定校推薦枠数

- 早稲田大学
- 日本大学
- 南山大学
- 同志社大学
- 京都外国語大学
- 関西大学
- 関西学院大学
- 立命館大学
- 京都産業大学
- 近畿大学
- 大阪工業大学
- 甲南大学
- 広島国際大学
- 広島修道大学
- 安田女子大学
- 広島経済大学
- 広島工業大学
- 西南学院大学
- 立命館アジア太平洋大学　ほか多数

※2026年度入試での実績

高校３年間のシステム

１年　コース別クラス編成授業

- GAコース ➡P4-5
- GBコース ➡P6-7

２年　コース・進路・習熟度別授業

- 国公立Ⅰ型 → 国公立Ⅰ 5教科型
- 国公立Ⅱ型 → 国公立Ⅱ 5教科型
- 文理融合型カリキュラムにより多様な進路目標に対応

３年　進路目標別授業

目指すゴール：第１志望合格

GA・GBコース共通の進路指導

勉強会の実施

夏休みや冬休みの長期休暇中、また土曜日や定期試験前には勉強会を実施しています。基礎固めの補習授業や応用力強化のための講座を組んだり、自習室として教室を開放したりしています。

開放的な進路指導室

本校の進路指導室には、生徒が入れ替わり立ち替わり訪れます。置いてある資料やPCで調べものをしたり、進路担当の先生にいろいろな相談をしたりするなどしています。気楽に立ち寄れる進路指導室は、武田ならではと言えます。

多様な入試（総合型・推薦入試）対策

国公立大学の総合選抜入試や推薦入試を受験する生徒一人ひとりに指導教員1名がつき、普段の授業時間以外の休憩時間や放課後、休日などの時間を利用して、志望理由書の作成から面接、集団討論の練習まで、丁寧に指導します。

大学説明会、面接指導（高3）　大学模擬授業（高1, 2）　大学訪問（高1）

県内の大学訪問、全国の大学が集まる大学説明会や大学模擬授業を通して、大学を知り主体的に進路を考えていきます。３年生は外部講師から面接での注意点を学びます。

GBコース独自の進路指導

入試対策に特化した授業「進路研究」

選択する入試方法（総合型選抜か学校推薦選抜）に対応して、面接や小論文、志望理由書作成を指導する授業を週３回程度行います。



2026年度入試　大学合格実績

国公立大学

広島大学（教育など）　山口大学（医など）　島根大学（材料エネルギー）　鳥取大学（工）　愛媛大学（農など）　九州工業大学（工）　大分大学（経済など）　長崎大学（薬など）
長野県立大学（グローバルマネジメント）　叡啓大学（ソーシャルシステムデザイン）　山口県立大学（国際文化）　周南公立大学（経済経営など）
尾道市立大学（芸術文化、経済）　福山市立大学（都市経営）　下関市立大学（経済）　ほか多数

私立大学

早稲田大学（商）　慶應義塾大学（経済）　中京大学（文など）　帝京大学（経済など）　南山大学（人文）　京都産業大学（現代社会など）　立命館大学（理工など）
名古屋外国語大学（外国語など）　関西学院大学（経済）　西南学院大学（経済）　立命館アジア太平洋大学（国際経営など）　ほか多数

学力向上への取り組みと実績 中学校

習熟度別授業



多くの問題をこなしていきたい生徒、ひとつひとつの問題にじっくり取り組みたい生徒など、生徒の学習レベルに合った進め方で授業を展開します。「分からない」を「分かる」に変えて、学びへの興味関心を高めます。

学推（学力推移調査）DAY



中高一貫私立校が受験する「学力推移調査」を実施する1ヶ月前に「学推DAY」を設定し、授業の中で英語・数学・国語の過去問を生徒に解かせ、その後に教員が解説するという授業を実施します。

日々の学習時間の記録や定期テスト前の学習計画表の作成



日々の学習時間を記録し、定期テストの2週間前には生徒自身がテスト対策の学習計画を立てます。担任がチェックし、生徒一人ひとりの現状と照らし合わせて学習内容や時間配分のバランスをアドバイスします。

時事問題クイズ



週1回、朝のHRで教員が作成した時事問題クイズを解きます。そして、学期末にはクラス対抗のクイズ大会を実施。時事問題に楽しく接しながら、社会に関心を持ち調べる習慣をつけることが狙いです。

朝のSHRでのプレゼン発表



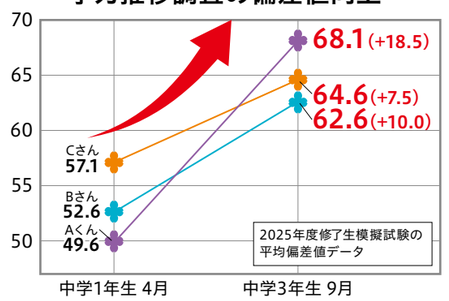
クラスの朝のホームルームで、1人3分の自分の意見を発表します。学年に応じたテーマの中で、発表したい内容を自分で決めて資料を作成。意見を言う、考える経験を重ねます。

英単語選手権



学期に1回、3学年共通問題でクラス平均点を競います。建学の精神である「国際人の育成」に基づいて、英語で話し、そのうえで自分の意見が言えるようになることを目指します。

学力推移調査の偏差値向上



中学1年から学力推移調査（上記を参照）を受験します。その結果を分析し、生徒に向けて報告会を実施。現状を知り、目標値を設定してやるべきことを明確にします。こうした取り組みの成果により、武田の生徒は模試を重ねるほど偏差値を上げています。

武田中学校出身生徒の大学合格実績

2026年度入試

武田中学校出身生徒の…

国公立大学受験者の合格率 70.4%!

国公立大学

- 広島大学
- 山口大学
- 島根大学
- 愛媛大学
- 長崎大学
- 九州工業大学
- 尾道市立大学
- 下関市立大学

私立大学

- 慶應義塾大学
- 立命館大学
- 名古屋外国語大学
- 広島修道大学
- 安田女子大学
- 広島国際大学　ほか多数

student's **VOICE**

TAKEDAで学ぶ生徒の声

目標を持つ仲間に囲まれ、学ぶ習慣が定着

高校2年生（Aコース）
豊原　正弥くん（呉市立広南中学校卒）

武田は基礎を大切に教えてくれると聞き、入学を決めました。自然豊かで勉強に集中できる環境があり、国公立大学への高い進学実績も魅力でした。入学後は学習アプリで担任の先生と勉強時間の記録を共有することがよいプレッシャーになり、自ら勉強する習慣が定着しました。将来は実家のお寺を継ぎ、地域の子どもたちが集まる場をつくりたいという夢も具体的になりました。武田には、目標を持つ仲間と当たり前のように勉強を頑張れる環境があります。



自ら動けば道は開ける！探究も部活も全力

高校2年生(Bコース)
免田　葉那さん（東広島市立中央中学校卒）

指定校推薦が充実し大学進学しやすいと聞き、武田を選びました。印象的だったのは授業での総合学習です。自分たちで取材したい人を探して約束をして、仲間と協力して内容をまとめました。自ら動くことの大切さを学び、これは社会人になってからも必要な力だと実感しています。バレーボール部では短時間で効率よく練習し、勉強もバス通学中の隙間時間を活用しています。武田で動けば変わることを実感し、今はどんなことにも楽しく挑戦できるようになりました。



世界を日常の中で体験し、未来も見えてきた

中学2年生
土井　麻可奈さん（東広島市立東西条小学校卒）

国際交流が盛んな環境にあこがれて、武田中学校に入学しました。驚いたのは留学生が身近にいて、生活の中で自然に英語を使って話せる環境であることです。先輩たちが積極的に交流する姿を見て、私も緊張せず自分を表現できるようになりました。また、中学から自分のキャリアを考える機会が多く、早くから将来をイメージできることに手応えを感じています。美術部での制作など個性豊かな仲間に囲まれて、「好きなこと」を形にできる毎日が楽しいです。



卒業生 対談 武田で学んだ生徒たち×先生

生徒：影山 大輝（東広島市立黒瀬中学校卒） × 担任：栗元 一鴻先生



山口大学（工学部）合格

先生：大学合格おめでとう！ BコースからAコースに移って大変だったと思うけど、よく頑張ったね。
生徒：有難うございます。国公立大合格に目標を切り替え、奮起して取り組んだ甲斐がありました。
先生：そうだね。勉強はもちろん、陸上競技部の活動も最後までやり切ったね。「やるぞ！」という強い意志が伝わってきて、その姿はクラスのみんなにも良い影響を与えてくれていました。
生徒：自分でも頑張ったなと思うところはありますが、先生方の支えがあったからこそです。どの先生も、どんな時でも嫌な顔をせず親身に指導してくださいました。
先生：共通テスト後の2次試験対策も、ほぼ毎日３、４題ずつは取り組んでいたね。
生徒：はい。先生がいつも問題を用意してくださいました。そして、12月の「共通テスト対策授業」も、とても有り難かったです。
先生：この授業も武田ならでは、だね。
生徒：武田は先生方のサポートが手厚く、僕たちの考えを大切にしながらアドバイスをしてくださるので、いろいろなことに取り組みやすかったです。
先生：自分で道を切り拓いてつかんだ大学合格、これからも目標に向かって突き進んでください！
生徒：将来は憧れの祖父のような建築士になって、災害に強い建物をつくることで社会に貢献していきます！

生徒：薄田 梨乃（東広島市立西条中学校卒） × 担任：山本 直人先生



立命館大学（デザインアート学部）合格

生徒：春からの大学生活が楽しみです！「あなたがやりたいことがミックスされたような学部学科は無いの？」という先生のアドバイスで志望大学を決めることができ、その後も前向きに努力し続けることができました。入試の時には先生方には本当にお世話になりました。
先生：いやいや、あなたの行動力には感心していたよ。特に自分の興味に結びつく企業を見つけ、自らアポイントを取ってZoomで話を伺う約束をとってきた時には驚いたよ。
生徒:（笑）その企業の方も私の話や提案に興味を持ってくださって、嬉しかったです。
先生：それによって大学でやりたいことの見通しが持てたよね。あなたが考えているプロジェクトをぜひ実現させてください！ところで、高校生活を振り返ってどうですか？
生徒：探究学習で調べたり考えたりしたことが、自分の大学進学につながったのは嬉しかったです。もともと興味のあった食や衣服についてSDGsと関連づけて学べたことも良かったです。
先生：視野が大きく広がりましたね。
生徒：はい。それから先生方が熱心で、いろいろな相談や面接練習に丁寧に対応してくださったことにも感謝しています。
先生：あなたが努力していたからこそ、だと思うよ。大学でも自分の力を信じて目標に向かって頑張ってください！
生徒：有難うございます、頑張ります！

社会で活躍する武田卒業生



波光　涼風さん
広島大学大学院人間社会科学研究科
博士後期課程修了（博士：心理学）
2026年3月まで広島大学
大学院人間社会科学研究科　特任助教
4月より福山大学人間文化学部　講師

私は、大学で教員として、心理士を目指す学生の育成や臨床心理学の研究に取り組んでいます。注射恐怖や中高生の抑うつ予防プログラム、ペアレントトレーニングなど、心の健康を支える研究と実践を行いながら、心理士として個別の支援も続けています。2018～2023年度には、武田で中学生に対する抑うつ予防プログラムを実施する機会をいただき、母校と再びつながれた経験はとても嬉しかったです。今後も、どこにいても効果的な支援が届く社会づくりに貢献したいと考えています。



私が武田を選んだのは、家から近いという身近さでしたが、過ごした６年間は想像以上に大切な時間になりました。中高時代は、部活も生徒会も勉強も全力で取り組める環境を整えていただき、社会に出た今、勉強以外の面でも多くの学びを得られたと感じています。先生方には今も感謝しており、卒業から10年以上たった今でも交流が続く先生もいます。たくさんの“恩師”に出会えた武田は、「また帰りたい」と思えるあたたかい場所です。



ACTIVE CLUBS



プロ輩出、情熱と工夫で上のステージへ

硬式野球部

硬式野球部では、全国の大学、または海外の大学に進学してもプレーできる選手の育成を目指しており、高い基礎学力と学習習慣を有することを入部の条件とします。入部を希望される場合は必ず学校へ連絡をお願いします。



中学野球部

2023年度より中体連への加盟が決定、今まで以上に勝てるチームを目指します。一生懸命に野球をやりたい人、試合に出て活躍したい人を大募集です。一緒に中学野球を盛り上げませんか？

@ZEBRAS.JR



自分に打ち克ち、ゲームに勝つ

硬式テニス部

テニスはマナーを重んじる世界のスポーツ。試合に勝つことよりも、プレイヤー、人としてのマナーや態度を大切にしています。人に感謝し、自分に打ち克つ強い精神力を身につけます。



一人ひとりの努力がチームの勝利に

バスケットボール部

呉地区ベスト4、県大会出場を目標に日々鍛錬しています。外部の大会にも積極的に参加し、経験値を積む機会を設けています。また礼儀の指導にも力を入れ、練習を行っています。



本気で成長

女子バレーボール部

クラブ活動では、技術の向上はもちろん、人間形成や礼儀作法も重んじた取り組みに力を入れています。部員募集中です。

@TKD_JOVOLLEYBALL





楽しいを力に

ソフトボール部＋（プラス）

中高一緒に和気あいあいと活動しています。ソフトボールを通じて、技術、体力、人間力のアップを目指しています。また、ソフトボール以外の活動にも挑戦しています。

@TKD_SOFTBALL



長距離は2030年までに
広島県高校駅伝
10位以内を目指します

日々の稽古で
人間形成の伝統をつなぐ

柔道部

「1に勉強、2に礼儀・マナー、3に柔道」をモットーに、まずは当たり前のことができる人間の育成に取り組んでいます。中国大会出場を目標に、部員一丸となり、日々稽古に励んでいます。



正しく真剣に、毎日集中

剣道部

基礎基本を中心に練習に励んでいます。普段は和やかな雰囲気ですが、練習は県総体上位入賞を目指して真剣に取り組んでいます。初心者も入部していますが、先輩たちが熱心に教えてくれ、日に日に上達しています。



自分を信じて挑戦、成長に感動

陸上競技部

陸上は走ってばかりでキツイ、そんなイメージを持っていませんか。陸上は「楽しい」ものです。楽しいからこそ記録が伸びる。これをモットーに練習し、多くの部員が県大会へ、そして中国大会へ出場しました。ぜひ一緒に陸上しよう。

@TAKEDA_TRACKANDFIELD



全国大会に連続出場、切磋琢磨で生きる力を

卓球部

インターハイ14年連続出場を誇る実力のあるクラブです。もちろん県大会・中国大会にも多くの選手が毎年出場しています。部員の多くは地域クラブにも所属し、全国レベルの選手を相手に日々練習を重ねています。学校では中高生が一緒に練習し、切磋琢磨し合って腕を磨いています。その環境によって中学から始めた初心者もめきめきと上達しています。



教え合う、だから強くなる

バドミントン部

上級生が下級生をきちんと指導することを伝統としており、部員同士で仲が良いのが特長です。地区大会で入賞し、県大会に出場しています。



成長する喜びを共有、仲間が支えに

水泳部

各個人がスイミングスクールなどで技量を磨きながら大会に挑戦しています。昨年度も中学・高校それぞれの大会で県大会に出場しました。毎週金曜日に近くのプールで練習し技量を高めています。



一緒に始めよう、創る楽しさ実感

ダンス部

様々なスタイルの外部講師を招き、ダンスの基礎基本を身につけます。だから初心者でも大丈夫。基本が定着すると自分たちで振り付けやフォーメーションを考え、創作の楽しさも実感できます。

@TAKEDA_DANCE_CLUB

CULTURAL CLUBS



すべての物事は音楽に通じる！

吹奏楽部

音楽が大好きなメンバーが集まり、中高合同で活動しています。年間を通して、各種コンクールや定期演奏会など多くの披露の場があり、練習を重ねる中で学びや達成感を得ています。個性豊かな部員に囲まれながら、楽器未経験の生徒も楽しく活動しています。

@TAKEDA_BRASSBAND

感性を思い切り表現、まんが甲子園にも県内最多出場

美術部

中高一緒に活動しています。高校生は毎年、全国高等学校漫画選手権（通称：まんが甲子園）に挑戦し、過去14回本選出場を果たしています。漫画やイラストだけでなく、油彩、水彩画、アクリル画、彫刻作品、コンピューターグラフィックスでの表現など、様々なジャンルで自由に制作しています。

@TKDARTCLUB



ICTの力で学校生活がもっと輝く

ICT研究会

全校生徒に対してICT機器の使用についての啓発活動や、プログラミングやiPadなどを利用したマルチメディア作品制作を行っています。また、外部での活動にも参加予定です。





世界中のみんなと交流、世界に貢献

インターアクトクラブ

世界の様々な問題について他校の生徒とディスカッションする異文化フォーラムを主催したり、世界中の人々との交流や料理体験、障がい者と健常者が一緒に活動するイベントへの参加に取り組んだりしています。

@TKD._.INTERACT

想いを声に、やりたいことに挑戦

放送・報道部

アナウンス、朗読、カメラ、動画編集、音響機材接続など、放送に関わる様々な活動をしています。それぞれの部員が、やってみたいことに自由に挑戦することができます。体育祭をはじめ、校内行事で活躍中です。





興味のスイッチが見つかる

理科研究部

世の中はたくさんの疑問で満ちあふれています。「なぜ」という疑問を大切に、実験や製作活動に取り組んでいます。プラネタリウムを用いた校内・校外発表も行います。



できることから、世界の未来のために

SDGs研究会

全校生徒の中心となってSDGsへの取り組みを企画・実践しています。地域社会・国際社会に対して自分たちに何が出来るのかを考えて、校内外にメッセージを発信し、積極的に活動しています。

武田の知を支え、図書室をつくる

図書・文芸部

本校の図書室を運営し、より魅力あるものにしていく活動に取り組み、多方面から武田の「知」を支えています。ことばや読書に関するコンクールにもチャレンジしています。



熱中しよう、競技かるたの世界

競技かるた部

「畳の上の格闘技」とも言われる競技かるた。小倉百人一首かるたの50枚の札をめぐって一対一の激しい攻防が繰り広げられ、知力と精神力・体力の総合力で勝敗が決まります。日々の練習を通じて記憶力や集中力、戦略的な思考力も身につきます。和歌の世界に親しみながら、心と体と頭脳を鍛えて勝利をつかみ取りましょう！

@TAKEDA_KARUTA

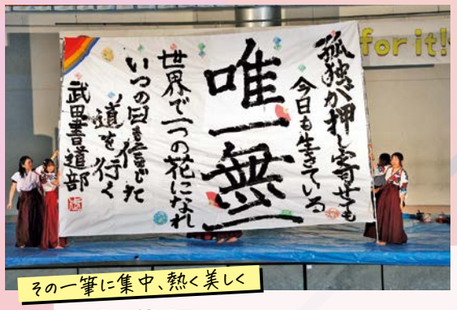


和の心とおもてなしを大切に

茶華道部

中学・高校合同で日々お点前の練習を中心に、生け花や着付け、おもてなしの心など幅広い日本の伝統文化を学んでいます。海外からのお客様との交流はもちろん、初夏には三景園でお茶会を行うなど、様々な人と関わり、世界に通用するおもてなしについて学びを深めています。





その一筆に集中、熱く美しく

書道部

書道が好きな生徒が集まって楽しく活動しています。主な活動として、武田祭（文化祭）やホール、商業施設などの様々なイベント（昨年度実績９回）で書道パフォーマンスを披露しています。また、各種コンクールにも出品しています。

@TAKEDA_SHODO_PERFORMANCE

年間行事

武田には、体育祭をはじめとした生徒主体で盛り上がるイベントがたくさんあります。



5月 May. 体育祭

中学１年生から高校３年生までの６学年が縦割りで、赤団・白団・青団の３チームに分かれて優勝を目指して競います。上級生と下級生が一つの目標に向かって力を合わせて戦うので、応援にも熱が入り非常に盛り上がります。また、各団の応援団による迫力ある演舞は生徒たちの心をひとつにし、大きな感動を生みます。

















中	高	中高共通
中学研修 中学授業参観 中学学力推移調査 遠足	高１研修 高３総合学力記述模試 進路講演会	１学期始業式 入学式
県選手権予選大会	高校県総体壮行式 高３大学入学共通テスト模試	体育祭 １学期中間試験
呉・賀茂大会 SDGs社会見学 クラスマッチ	高１・２ベネッセ総合学力テスト 高３大学説明会 高３総合学力記述模試	１学期期末試験 生徒会執行部選挙
	高１大学訪問 ・進学ガイダンス 高３面接指導	生徒会役員新旧交代式 クラブ壮行式 面接週間 １学期終業式 夏季勉強会
	高３実力テスト 高１企業訪問	夏季フィールドトリップ （自然研修） ２学期始業式 武田祭
SDGs講義 クラスマッチ 中学学力推移調査	高３小論文模試 高３ベネッセ駿台 大学入学共通テスト模試 高１・２大学模擬授業	
中２幼児とのふれあい体験 校外学習 秋季大会 SDGs発表会 合唱祭	高２修学旅行 高３ベネッセ駿台記述模試 高１キャリア教育	２学期中間試験 防災講演会
中学授業参観 英語プレゼンテーション コンテスト 中１・2イングリッシュ キャンプ クラスマッチ 呉・賀茂大会	高１・２ベネッセ総合学力テスト 高１・２大学説明会 高３ベネッセ駿台 大学入学共通テスト模試 高２進学講演会 高１英語プレゼンテーション コンテスト 卒業試験	芸術鑑賞会 ２学期期末試験
中３高校生体験 中２広島国際大学学内見学	高３大学入学共通テスト対策 高１広島市内フィールドワーク	面接週間 ２学期終業式 冬季フィールドトリップ （歴史探訪）
書初め大会 中１・2中学学力推移調査 中１中国新聞「出前授業」	高３大学入学共通テスト対策 高１・2ベネッセ総合 学力テスト 高２小論文講演会	３学期始業式 武田中学校・ 高等学校入試
命の授業講演会 クラスマッチ	高２大学入学共通テスト 模試 高校卒業証書授与式	予餞会
中３語学研修旅行 中３修了式	高１平和学習 高１小論文指導 高１地域理解講座	学年末試験 ３学期終業式





8月 Aug. 武田祭

１日目は、クラスと文化部がステージ発表を行います。振りつけやフォーメーションを自分たちで考え、何度も練習を重ねて全員が全力で行うダンスや、ＣＭやドラマのパロディのストーリーを考え、自分たちで衣装を準備して披露する演劇、編集を駆使して笑いと感動を生むビデオなどを各クラスが発表します。文化系クラブのパフォーマンスなどもあり、会場は大いに盛り上がります。２日目は一般公開日です。











最新の学びと健やかな成長を支える教育環境





マルチメディア教室

現在の情報社会に対応し、クラス全員で使える環境を整備。
パソコンスキルの向上、情報検索、自己表現の演習などに利用します。



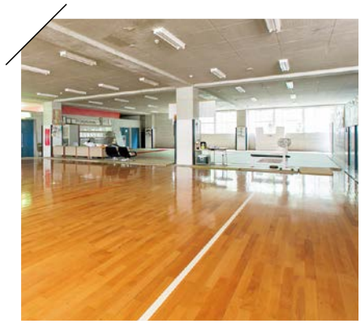
図書室

約１万3000冊を開架、新刊や話題本、部活動に関する雑誌も充実しています。
知的好奇心を刺激し、知りたいことの理解を深めます。



礼法室

茶道の授業を実施し、日本の伝統文化への理解を深め礼儀作法を身につけます。海外のお客様のおもてなしにも使います。



武道場

畳と板張りの２面がある広い武道場。
武道を通して心と体を鍛えます。



テニスコート

自然に近い人工芝による「オムニコート」。足への負担が少なく、少雨でも安全にプレーできます。





制服紹介

イギリス様式であるブレザーの制服を全国に先駆けて導入した武田が、
創立50周年に新スタイルを作り上げました。
武田の伝統である紺×グレーの組み合わせは守りつつ、
中学生は元気とかわいらしさを、高校生は落ち着きの中に上品さを感じさせる装いに。
制服の生地をより柔らかくし、着心地も一層よくなりました。
なお、女子にも希望者にはスラックスを用意しています。

高校 冬服正装

男女ともに凛々しいネクタイスタイル。紺色ベースのネクタイが、落ち着いた知的な印象を与えます。男女でデザインが異なります。



中高 夏服正装

遊び心いっぱいの夏のスタイル。珍しいグレーのセーラーは、リボンでなくネクタイにして武田の個性を表現。在校生の間でも話題です。男女とも長袖・半袖がそれぞれあり自由に選べます。



中学生用 冬服正装

高校生と同様のネクタイスタイルで、大人びた雰囲気を演出する一方、ピンクベースのネクタイが、中学生らしい明るさを引き立てます。男女でデザインが異なります。



中高 女子合い服

女子の制服にベストを加え、合服でもフォーマルな雰囲気をかもしだしています。学校への誇りが持てる新スタイルです。





生徒寮「aura(アウラ)」


ロビー

施設

深い学びにつなげる多目的ホール

大人数での研修合宿ができる大広間を設置。寮の特別学習やレクリエーション、長期休暇の勉強合宿などに利用しています。



安全

万全のセキュリティ対策

防犯カメラを設置すると共に、生徒が寮内にいる時間は舎監の先生が常駐しています。そして舎監の先生が学校と緊密に連携をとりながら寮生活を見守ります。

食事

栄養バランスを考えた献立

朝・夕の2食を食堂で用意しています。栄養バランスを考えた日替わり料理。決まった時間にそろって食事をするので、規則正しい生活が約束され、生徒たちの成長をしっかり支えます。(昼食は食堂のメニューから自由に選んで食べます。)

居室

完全個室、冷暖房完備

全室一人部屋。集中して勉強ができます。
プライベートな時間も楽しめます。


軽食コーナー


脱衣場


浴室


トイレ


居室

規則正しい共同生活で自立心と協調性を



高校2年生　松井　翼さん
(庄原市立総領中学校卒)

兄の影響で武田高校の卓球部を志し、寮に入りました。当初は家事や生活への不安もありましたが、今はやるべきことに気づき、早寝など規則正しい習慣が身についています。夜は食事後に自主学習を行うのが日課です。空き時間は誰かの部屋に集まって卓球(部活動)以外の悩みも相談し合うなど、友情を深める時間になっています。寮は同じ目標を持つ仲間と支え合い成長できる場所。ここでの時間が、日々頑張る支えになっています。



高校2年生　近藤 そよさん
(三原市立大和中学校卒)

自立したいという思いで寮生活を選びました。チャイムや放送により、時間を意識して主体的に行動できる環境で、自分のことは自分でする習慣が身につきました。時間を管理する力は、社会でも役立つと感じています。中学からのバレーボール部と、高校で新しく始めた放送部を兼部して忙しい毎日ですが、寮での夜の学習時間「特学」を活用し、先生に質問しながら勉強も進められています。できることが増える毎日がとても楽しいです。

TAKEDA Information

学校へのアクセス



スクールバスについて

生徒の登下校には、完全指定席で安心かつ安全なスクールバスを運行させています。送迎時間・路線については、お問い合わせください。

完全指定席　安心・安全　クラブ時間対応



EVENT GUIDE

6.14(日) 小学生 小5・6対象

プラネタリウム見学会・夏

最新鋭のデジタルシステムを採用した本校自慢のプラネタリウムで、星座や惑星などの迫力ある映像をお楽しみください。

7.25(土) 26(日) 小学生 小6対象

TAKEDAサマースクール

武田で楽しくて特別な夏の思い出を作りませんか。武田でしかできない体験をたくさん用意して皆さんをお待ちしています。

8.2(日) 中学生 中3対象

第1回 TAKEDAオープンスクール

第1回オープンスクールは、体験授業と部活動シールラリーとで、思い切り楽しんでもらえる内容になっています。オープンスクールで、武田の魅力を全身で感じてください。

9.12(土) 中学生 中3対象

第2回 TAKEDAオープンスクール

第2回オープンスクールでは、学校紹介はもちろん、クラブ体験、国際交流体験講座、入試問題解説講座、クイズ大会などを用意して、武田をより深く知ることができる内容になっています。

9.27(日) 小学生 小4～6対象

中学校見学会

授業体験・部活動シールラリーなど、楽しいイベントを準備しています。保護者対象説明会や個別相談会も行います。

10.18(日) 中学生 中3対象

高等学校入試説明会

入試に関する詳しい説明を行います。また、説明会の後には希望者を対象にクラブ活動体験も行います。

11.8(日) 小学生 小6対象

中学校体験模試

国語と算数の模擬試験を行い、終了後には解説授業を行います。なお、解説授業と並行して希望者には英語の模擬試験を行います。(受験料無料)

11.29(日) 小学生 小6対象

中学校入試説明会

中学校入試・Web出願に関する詳しい説明を行い、個別相談を受け付けます。また、その場でWeb出願もできます。

2.5(金) 小学生 小4・5対象

プラネタリウム見学会・冬

本校自慢のプラネタリウムを見学し、武田から眺められる冬の美しい星空を実際に見てみましょう。

3.20(土) 中学生 中2対象

中学2年生対象学校説明会

中学校2年生とその保護者を対象とした学校説明会を実施します。

3.20(土) 小学生 小4・5対象

小学校4、5年生対象 おもしろ理科実験教室&学校説明会

小学校4・5年生を対象としたおもしろ理科実験教室とその保護者を対象とした学校説明会を行います。

※上記以外にもイベントや説明会が開催されますので、
最新情報については本校のHPをご確認ください。
なお、各イベントの日程や内容が変更となる場合もございますので
予めご了承ください。　https://takeda.ed.jp/

2027

Junior&Senior High School

TAKEDA

学校法人　呉武田学園

武田中学校 武田高等学校

〒739-2611 広島県東広島市黒瀬町大多田443-5
Tel(0823)82-2331　Fax(0823)82-2457
https://takeda.ed.jp/